

法務省施設の外壁改修工事による防水機能の強化

5か年加速化対策

災害時の効果発揮事例

国土強靱化

NATIONAL RESILIENCE

概要: 山口地方法務局周南支局庁舎は外壁の劣化が著しく進行し、庁舎内で浸水が発生していたため、外壁改修工事を実施した。これにより、令和7年8月豪雨では浸水被害が生じず、職員等が安全に業務を継続することができた。

対策名: 26 法務省施設の防災・減災対策<5か年加速化対策>【法務省】

- 実施主体: 法務省(山口地方法務局周南支局)
- 実施場所: 山口県周南市
- 事業概要: 外壁の亀裂(クラック)、すき間充填材(コーキング)の劣化により、降雨時に室内への浸水が発生していた。これを放置すれば、庁舎の劣化進行や、業務環境の悪化、職員等の安全な業務の継続に支障を来すおそれがあったため、浸水被害の防止を目的として、庁舎外壁の改修を行った。
- 事業費: 約1,023万円(令和4年度)
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)約1,023万円)
- 災害の外力、被害と効果:
本施設が所在する山口県周南市では、令和7年8月9日から12日にかけて発生した豪雨により、大雨警報(土砂災害・浸水害)が発令され、4日間合計で318mmを超える記録的大雨となった。本工事の実施により、外壁の防水機能が十分に確保されたため、浸水被害が生じず、一般来庁者及び職員等の安全が確保され、業務を継続することができた。

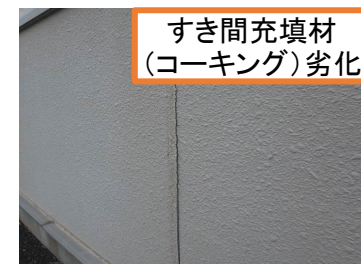
(参考)山口地方法務局周南支局における主な業務

- ・不動産登記に関する手続
- ・商業、法人登記(証明書交付、印鑑に関する事務)に関する手続
- ・供託に関する手続
- ・遺言書保管に関する手続
- ・人権相談

対策前



すき間充填材
(コーキング)劣化



浸水状況



対策後

